

平和児童遊園ワークショップ通信

第2号



平成26年7月発行 西荻窪町会



6月19日(木)午後19時より、西荻南区民集会所において、第2回目の『西荻窪平和児童遊園再生整備のためのワークショップ(W S)』を開催しました。西荻窪町会WS担当役員、近隣の住民、平和通り会会長、商店街会員の方のほか、杉並区都市再生担当、まちづくり推進課、みどり公園緑地事務所の方も出席していただき、13名の参加がありました。

第2回目は、まずは今年3月に杉並区が実施した「公園の利用実態調査」の報告から始まりました。この調査は、西荻窪平和児童遊園に平日の12時間、休日の24時間調査員が張り付き、公園利用者にアンケートしたものです。駅に近く、夜間の利用者があるということを確認していましたので、24時間調査を実施となりましたが、これは杉並区でも初めてのことでございます。

杉並区との話し合いを進める中で「児童遊園」の名にふさわしい「子どもたちが安心して遊べる公園」にしていきたいとのイメージが固まってきました。次回はそのメインターゲットのために何が出来るかを考えていきたいと思っております。

第3回WSのお知らせ

◆日時:平成26年7月18日(金)

受付 18:45~

WS 19:00~21:00

◆場所:西荻南区民集会所

◆テーマ:公園のプランを具体的に考えよう

※直接会場にお越しください

※第3回のみ参加も大歓迎です

第4回は、8月22日(金)19時~

【第2回WSのプログラム】

~コンセプトをまとめよう~

- 公園イメージの検討
- 公園基本理念を考える



平和児童遊園

杉並区実施アンケート結果(抜粋)

- 平日の午後12時~16時までの利用者が多い。半日調査で104名の利用者あり。休日は24時間調査で242名が利用した。
- 利用施設は平日・休日ともベンチが最も多く、公園遊具ではブランコが最も多かった。
- 男女比は男性の方が多い。平日の利用は30~50代男性が約半数を占める。休日も30~50代男性が多く、次いで乳幼児となった。
- 夜中の0時~6時の間の利用者は16名。

杉並区との意見交

○トイレの改修について

- ・現在トイレの清掃は月・木の週2回。
- ・トイレは年配者や子どもには絶対必要。
- ・使えるトイレ、清潔なトイレが欲しい。

○法律上の公園の規制について

- ・夜間の使用禁止は可能か→誰もが利用できる公園という意味で、夜間禁止はできない。
- ・タバコ対策→分煙化はスペース的に無理がある。ベンチの位置、撤去も一考か。児童遊園というネーミングと使用実態は無関係。携帯灰皿の配布、立て看板の創設。喫煙者のマナー向上しか手立てがないのが実情。



【WSに関するご意見、お問い合わせ先】西荻窪町会WS担当:北あきのり

西荻窪町会のホームページをご覧ください <http://nishiogikubo-chokai.com>